

全校生徒に向けて

5月10日

生徒会会長 坂口 もも

皆さん、こんにちは。生徒会会長の坂口です。

無事、10日から学校も再開となりました。約3週間の休校期間も、ただの休みではなく、自粛を強いられ、遊びに行くことも、外に出ることさえもままならない毎日だった事と思います。厳しい感染対策に縛られ、苦しい日々を過ごした方もいたのではないのでしょうか。

全国的に感染者が増え、メディアで第3波だとか過去最高という文字を目にしていた中でも正直どこか他人事で、このような事態になって改めてこんなにも近くに身を潜めていたのだと痛感させられました。体育大会も延期となり、学校が再開した今現在でも今後がどうなるかは見当もつきません。不要不急のボーダーラインも分からないし、不安定な毎日の中で有意義なものを見つける、というのも難しい話ですが、私たちならこの状況下でも一丸となって乗り切ることができると思います。いま私たちに求められるのは、自分がウイルスを持っているかもしれないと自分自身に問うことだと思います。

よく「受験は団体戦だ」と言いますが、私が思うに、団体戦というのは、ひとりひとりの努力や手間があり、それが集結することで「団体」となり、力になるのだと思います。今もそうです。まずは個人個人が意識を持ち、城北高校という団体になって見えないウイルスと戦うしか道はありません。苦しい日々が続きますが、一緒に乗り越えましょう！1日でも早く、城北高校の全員が安心して生活できる日が来るのを心より願っております。